

今月の Twitter 2018 年 7 月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【6 月 21 日】

身元保証人のいない高齢者。この場合、介護施設に入所したくても受け入れを「拒否」する施設が約 3 割ある調査結果が公表されました。その理由は、費用の未払いや死亡時の引き取り等への不安。

国は自治体を通じて入所を拒否しないように求めています。「受入」と回答した施設は 1 割強。

【6 月 22 日】

思春期の子供が目まいのために朝なかなか起きられない。

これは起立性調節障害(OD)という病気です。「怠けている」「心の病」と誤解されがち。

OD は立った状態で脳や全身に血液が回りにくくなる自律神経失調症なのです。

【6 月 23 日】

中小企業・個人事業主向け税制改正の3つのポイント | 大阪の企業会計の主治医
事業承継時の負担を軽減したい！
社員の給与をアップしたい！
設備投資で生産性を高めたい！



【6 月 24 日】

アートな御朱印。津島に、観音菩薩や不動明王をその場で描く御朱印があります。

元漫画家の観音寺副住職が 15 分ほどかけて描きます。このお寺は子供の頃に住んでいた家近く。大人気となっていることを最近知りました。

「知恵＝知識×熱意＋体験」

【6 月 25 日】

[今月の Twitter 2018 年 6 月\(抜粋\)](#)

【6 月 26 日】

子供を取り巻く環境が複雑化して学校だけの取組では問題が解決しないため、地域住民や企業、NPO 等との”協同活動”が重要になります。その推進員を 2022 年度までに全小中学校に配置する計画を文科省が立案。

大阪では「はぐくみネットコーディネーター」が既に活動しています。

【6月27日】

感謝して生きると、いいことがあります。

【6月28日】

待機児童ゼロに向けた自治体の工夫。大阪市では昨年度から、保育園として利用されている賃貸物件所有者に対する固定資産税の実質的免除や市・区役所庁舎での保育スペース設置に取り組んでいます。

大阪府では府営住宅の空き室を小規模保育施設への転用が始まっています。

【6月29日】

データ改ざん。自動車メーカー、製鋼会社、その他でも次々に組織的関与が明らかになりました。自社の都合で始めた不正が、社会的にどれほど大きな影響を与えるか想像できなかったのでしょうか。競争の渦に巻き込まれたのか、おごりなのか。

[社会福祉充実計画を作成するに際してためになる Q&A](#) | 大阪の企業会計の主治医

「将来において見込まれる既存事業の赤字により社会福祉充実残額を費消する。」といった内容を記載することは可能でしょうか？



【6月30日】

「誰かが大切にしているものは、周りの人からも大切にされる」

[相続税を大幅に減額してくれる”小規模宅地等の特例”を徹底理解する](#) | 大阪の企業会計の主治医

小規模宅地等の特例の制度趣旨は、相続税納付のために生活や商売の拠点に使用していた不動産が失われることを防止することです。



【7月1日】

「感性とは、人の痛みをわがこととして感じ取る能力のことを言う。」

【7月2日】

[今月の Twitter 2018年4月\(抜粋\)](#)

【7月3日】

[公益法人会計において検討された4つのこと](#) | 大阪の企業会計の主治医
簡易版別表 H、別表A記載例、FAQ早見表、**特定費用準備資金の範囲**。



【7月4日】

働き手のスキル獲得支援。

世界 33 か国の労働者に、勤務先企業が費用を負担する研修等を受けているか調査しました。41%という回答の日本は最下位。

特に日本は男女差も大きく、女性に対する支援が遅れています。

出産・育児等で労働市場から退出していた女性の労働参加を促す必要が。

【7月5日】

サンドイッチ屋さん、文房具屋さん、ケーキ屋さん。細々と営業が続いています。

津島にいるときは少しでも買ってあげなきゃ！

[社会福祉法人における関連当事者取引の注記](#) | 大阪の企業会計の主治医

”関連当事者との取引の内容”という注記項目は、本当に「該当事項なし」という記載どおりなのでしょうか。



【7月6日】

いじめ認知 32 万件。2016 年度の調査結果です。前年度比 44%増。

これはいじめの定義を広くして積極的に認知する姿勢が学校現場に浸透したことが影響しています。いじめ自殺の報道ほど悲しいことはありません。

【7月7日】

「自分を好きになる」が幸せへの最低条件

【7月8日】

「自分が可愛い」と「自分が好き」はまったく違う



【7月9日】

[有価証券報告書の情報拡充](#)

【7月10日】

現役並みの所得がある高齢者の医療・介護サービスは 3 割負担。

その対象拡大が検討されます。「現役並み」の定義は医療と介護で相違。見直しの背景には働く高齢者の増加があります。

社会保障制度を維持するためには他にもさまざまなことを考えなければなりません。

[同族会社・役員間における賃借取引・売買取引のポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医
同族会社においては、会社・役員間の取引に関して、税務上の問題となる事項が発生する可能性が多くなります。



【7月11日】

小規模保育施設公募に係る保育事業認可前審査部会を開催しました。
保育事業の主役は代表者と施設長。別の表現では本部と現場。
理想とする保育を実現するためにお互いを理解し、協調し、支え合わなければなりません。

尾張津島天王祭。600年近くの歴史と伝統を今に伝える津島神社の祭礼です。

信長、秀吉も観覧。ユネスコ無形文化遺産にも登録されました。

【宵祭】平成30年7月28日(土)【朝祭】7月29日(日)

【7月12日】

小児がん拠点病院との連携。拠点病院は全国に15か所しかなく、約6割の患者はそれ以外の病院で治療を受けています。
2019年4月に「連携病院」を全国に設定し、適切な治療が身近で受けられるように。小児がんは患者が発達途中のため成長障害が起きる可能性も。患者へのケアも期待されます。

[公益法人を立入検査して考えさせられる収支相償](#) | 大阪の企業会計の主治医

収支相償の問題は対応に苦慮します。「公益目的事業会計(黒字)+法人会計(赤字)=法人全体(黒字)」という場合には、どうしますか？



【7月13日】

小学校新1年生へのアンケート結果。就きたい職業は？

【男の子】①スポーツ選手 ②警察官 ③消防・レスキュー隊

【女の子】①ケーキ屋・パン屋 ②芸能人・歌手・モデル ③看護師

6年生に聞くと男子の1位は同じですが、女子は医師と答えるそうです。

【7月14日】

「人は見えるものではなく、見たいものを見るのだ」

【7月16日】

実家は雑草がモリモリ、きれいにするには体力勝負です。

ドクダミの群生している場所だけ地面が湿っているのは、なぜ？ひょっとして一面の葉っぱに蒸発防止効果があるのかも。邪魔者扱いして、ごめんね。

銀行の変貌

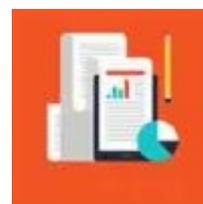
【7月17日】

大阪府下にはスクランブル交差点が156あって東京の3倍。

その導入理由は歩行者の事故対策(歩車分離)です。大阪には変形交差点が多く存在。加えて、斜め横断をさせるのは歩行者に素早く通過してもらうため。イラチの大阪人にはぴったり。実は故郷にも津島駅前等にありません。

特定費用準備資金の範囲拡大 | 大阪の企業会計の主治医

各公益法人は自らの状況を見極めた上で、今回の取扱いに安易に飛びつくことなく、理論構成をしっかりと立てて望む必要があります。



【7月18日】

合同会社(LLC)。出資者である社員が、出資した金額の範囲でのみ責任を負う「間接有限責任」という形式が取られる会社形態です。

2017年に新設された会社のうち4社に1社が合同会社。会社設立が簡易かつ安価にでき、意思決定が迅速に行えます。小規模事業者向きです。

【7月19日】

人生において大事とは、生死にかかわることだけ。

【7月20日】

介護職員へのセクハラ、パワハラ。利用者やその家族から暴言、暴力、性的嫌がらせ等の被害に遭っている介護職員が約7割いるそうです。

一方で、介護職員による利用者への虐待、いじめも事件化しています。

お互いのストレスを減らすためにはどうすればいいのでしょうか。

【7月21日】

小規模保育施設公募に係る保育事業認可前審査部会を開催しました。保育事業は事業急拡大のため赤字状態の応募事業者。他の事業で大きな利益を出しているのに、保育事業は継続できません。しかし、いつまでもこの状況が続けて行けるのでしょうか。